

事業所名		さんさん館i				支援プログラム		作成日		令和6	年	11	月	1	日		
法人（事業所）理念		「笑顔のために」 私たちは、障がいのある人もない人も、すべての人の笑顔のために、ここに掲げる使命を果たします。 【使命】 ・私たちは、利用者のご家族の満足と笑顔のために働きます。 ・私たちは、地域福祉の課題に対し、その解決に向け積極的に行動し、地域の発展と笑顔のあるまちづくりに貢献します。 ・私たちは、誠意と情熱を持って職務を遂行し、常に専門性の向上に努め、プロの支援者たる自信と誇りをもって、すべての人の笑顔と自らの幸福を掴みます。															
支援方針		表現活動や専門研修修了者によるミュージックケア等の活動を通じて、こどもの心身の発達や情緒の安定を図ることを目的とした療育支援が行える体制を整備する。 ご利用者の特別支援学校卒業後の生活をイメージし、家庭・学校・相談支援専門員等と常に情報共有し当事業所の役割を確認しつつ、連携した支援を行います。															
営業時間		9 時		0 分から		17 時		15 分まで		送迎実施の有無		あり		（学校-事業所間）		※自宅までの送迎はなし	
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・看護師による健康状態の把握、医療的ケアの実施。 ・排泄等の基本的な生活習慣および衣類の着脱などの基本的な生活スキルの向上および協力動作獲得の支援。															
	運動・感覚	・関節可動域の把握から、ご本人に合った運動の提供や活動の提供。 ・色々な感覚を経験してもらい、認知力および意思表示を引き出す。（例 小麦粘土、シーツブランコ、バランスボール、アロマ、ミュージックケア、スヌーズレン 等） ・個々人の身体の状態に合わせたマッサージや力を抜く練習（例 うつ伏せ）、力を抜くポジショニングの検討および実施。															
	認知・行動	・表現活動を通して、色や形、音など色々な形で知覚を刺激、また手先を使う活動を行うことで認知力を向上。 ・活動の流れの中で見通しを持てる工夫をし、時間感覚を向上。															
	言語 コミュニケーション	・ご家族や学校等と連携し、お一人おひとりに合わせたコミュニケーションツールを検討、実施。（例 カードやスイッチの使用） ・表情に合った言葉がけを行うことで感情の認識を向上。 ・お一人おひとりの好きな物を探し、表情を引き出す関りを実施。 ・ミュージックケアを通して、皆と一緒に演奏することや音を出した人に注目するなど、周りを意識する力の向上。															
	人間関係 社会性	・ゲーム（例 トランプ、ボーリング 等）などを通して、相手を意識する機会を設定。 ・スタッフの言葉がけや関り方から、人との距離感や適切な関係づくりを学び、かつ安心感を得る。 ・長期休みに生活介護ご利用者（大人）と関り、特別支援学校卒業後の大人になってからの生活介護の通所イメージを作る。															
家族支援		・18時までの延長支援の実施 ・保護者向け茶話会の実施（生活介護ご利用者ご家族との情報交換、グループホームの見学や成年後見制度講座等、将来に関わる制度の情報提供など）								移行支援		・特別支援学校の施設実習受け入れ（生活介護で実施） ・卒業後の受入に向けた学校での様子見学、個別支援会議への参画 ・ご家族、学校、相談支援事業所等と情報共有・連携、生活介護での受け入れに向けた検討の実施					
地域支援・地域連携		・新発田市自立支援協議会 児童部会（医療的ケア）への参画 ・個別支援会議への参加 ・他事業所からの見学受け入れ ・大学等専門職養成機関からのソーシャルワーク実習、保育実習の受入								職員の質の向上		・看護師の他事業所での看護実習、スタッフの他事業所見学・交流促進 ・事業所内外の研修受講（例 権利擁護、感染症予防、災害対応 等） ・新潟県重症児者支援連絡会への参画（研修企画への意見交換、県内外の状況に関する情報交換の実施）					
主な行事等		・季節行事（七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会 等） ・合同創作活動（表現活動）の実施、法人内アート展への出品 ・長期休みにおける生活介護ご利用者を交えての夏祭り、ミュージックケア、創作活動 など															